

主催：熊本市障がい者自立支援協議会就労部会（熊本市障がい福祉課）



障がいのある人もない人も
ともにはたらける熊本市へ

第8回 就労フェア

—この街でともにはたらく—

日時：2025年2月19日（水）
14:00～16:30（13:30開場）

会場：熊本市障がい者福祉センター希望荘 大ホール
& Zoom ハイブリッド開催



14:15～15:45 就労フェア特別シンポジウム

発達障がい者のキャリアアップを見据えた 働き方について考える

シンポジスト：当事者・企業・教育機関・自立訓練事業所・
就労移行支援事業所・就労継続A型事業所より



さまざまな立場から幅広く、キャリアアップのために
どんなことがポイントとなるか、意見交換を行います。
障がい者のより良い就労について共に考えま
しょう！

16:15～16:25

障がい者サポート 企業・団体認定式

熊本市で障がいのある
方々の暮らしや就労を応
援している企業や団体の
認定式を行います。

- ◇就労部会のご紹介
- ◇就労部会各班活動の
ご報告
- ◇各班展示ブース

お申込：2月18日（火）正午までに、
右の二次元コードを読み取り Google Form よりお申込ください。
URL： <https://forms.gle/wbuKrSmPo6b3qqKz9>
お問合せ：くまもと障がい者ワーク・ライフサポートセンター「縁」
Mail： shugyo-kumamoto8@diary.ocn.ne.jp
Tel：096-288-0500





熊本市障がい者自立支援協議会就労部会とは？

毎月1回、相談支援事業所、就労移行支援事業所、就労継続支援事業所（A型・B型）、支援学校、ハローワーク、障害者職業センター、各種専門機関、当事者会、家族会、医療機関、企業などの機関が障がいのある方の就労支援について協議等を行っています。部会への参加は自由です。様々なお立場の皆さんのご参加をお待ちしております。



就労部会 HP

各班のご紹介

企業就労班

企業就労班では、障がいのある方の一般企業への就労の可能性を広げる取り組みと啓発を行っています。昨年度から、企業就労グループと定着支援グループに分かれて活動しています。

企業就労グループでは、くまもとではたらく・はたらき続けるための情報誌『しごといく Vol.11』を制作しました。定着支援グループでは、企業が抱える課題や不安を把握し、関係機関との連携がスムーズに図れるよう、今後、職場生活支援員になられる方に向けたアンケートを作成しました。班活動の成果発表では、これまでの成果物の紹介や今年度の活動をまとめ、報告します。



福祉就労班

福祉就労班は、「事業所支援グループ」と「きてよかったグループ」の2つのグループに分かれて活動しています。

「事業所支援グループ」では利用者支援の質の向上を図るべく、就労支援に関連した課題解決に向けた事例検討の場と日々の各々の業務の中で感じる悩みやもやもやを解消する場としての役割を担いながら活動しています。

「きてよかったグループ」では報酬改定後の事業所運営に悩む事業所が多い中で、他の事業所での工夫やノウハウを学ぶ場としての役割や利用者の工賃向上に向けて自分たちに出来る事をグループ間の繋がりを通じて一緒に解決していく為の活動を行っています。



くまもと DX 班

くまもと DX 班は、障がいを持つ方々のための新しい働き方と雇用創出を目指して活動しています。

班活動では、現状の理解を深めたり、DX化に必要な知識とスキルを身につけるための勉強会を開催したりしています。

また、今年度は福祉事業所のDX化についての調査や就労フェアでの企業さんの動画掲載などを行いました。

これらの活動を通じて、誰もが社会に参加しやすい環境を作るための支援と、新しい時代に適した就労形態の提案を行っています。



当事者対話班

当事者対話班は、別称「チームらふらっと」と呼ばれる班で、障がい当事者と支援者が普段の立場をできるだけフラットにして対話することを目的としています。

今年度は「当事者向けインタビュー」や「ステップアップを語る会」等を実施し、その内容を「らふらっと新聞 Vol.2」にまとめています。

就労フェアでは、当事者対話班からの発案でシンポジウムが行われることになりました。新たな試みになりますが、皆さんと有意義な時間を過ごせるよう取り組んでいきます！



就労フェアは、障がいのある人もない人も働きやすい熊本市を目指して、

今ひとりひとりができることを考えるイベントです。

ぜひお気軽にご参加ください！